

エブリスタが「週刊文春 小説大賞」の作品募集を開始 大賞作品は「週刊文春」に掲載&文藝春秋より電子書籍化

株式会社エブリスタ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：芹川 太郎、以下エブリスタ）が運営する小説投稿サイト「エブリスタ」と、株式会社文藝春秋（本社：東京都千代田区、社長：松井 清人、以下文藝春秋）が発行する総合週刊誌「週刊文春」は、2017年8月9日（水）より「週刊文春 小説大賞」を「エブリスタ」上で実施いたします。

「週刊文春 小説大賞」特設ページ：<http://estar.jp/lpr/bunshunho>



●あなたの作品が「週刊文春」に掲載のチャンス!

エブリスタ×週刊文春

**週刊文春
小説大賞**

——応募〆切：2017年9月30日——

発行部数65万部のNo.1週刊誌 **週刊文春**と
小説投稿サイト **エブリスタ** が夢のコラボ!!

「週刊文春」のキモは「人間への興味」。有名タレントの禁断愛、大物政治家の金銭疑惑、事件渦中の人物に肉薄するルポからスポーツ選手の感動秘話に至るまで、人間の営みの中に隠された“驚きの事実”を徹底取材し、毎週、読者に届けています。

エブリスタは、「誰の中にもある、漠然とした想像やアイディアには価値がある」という理念のもと、エッセイ・小説などのジャンルを問わず、生まれたばかりの言葉を届けるプラットフォームとして、作家の創作活動を支援しています。

今回、二者が初めてタッグを組み、世間を揺るがす“スcoop”や“スキャンダル”に負けない、インパクトある短編小説を募集します。大賞作品は、「週刊文春」に掲載されるだけでなく、文藝春秋より電子書籍として刊行されます。

「エブリスタ」と「週刊文春」は「週刊文春 小説大賞」を通して、新たな書き手を発掘するとともに、フィクションならではの新鮮な驚きを与える作品を読者に届けていきます。

■「週刊文春 小説大賞」募集要項

募集テーマ：「表の顔、裏の顔」

募集文字数：8,000字～12,000字以内

募集条件：プロ・アマ不問

募集期間：2017年8月9日（水）00:00～2017年9月30日（土）23:59まで

結果発表：2018年1月予定

賞金・副賞：大賞（1作品）賞金5万円+「週刊文春」に全文掲載+電子書籍として刊行

準大賞（1作品）賞金3万円+選評

入賞（1作品）賞金1万円+選評

■作品例

- ・過酷なブラックバイト。その背後には企業の壮大な陰謀があった！
- ・ネット掲示板をにぎわす「悪意の書き込み」に隠された真相は……
- ・会社を立てこもった謎のテロリストの狙いとは！？
- ・週刊誌コラムの愛読者を狙った通り魔事件が発生！ 犯人の以外の素顔は……

■週刊文春とは (<http://shukan.bunshun.jp/>)

「週刊文春」は、昭和34年（1959年）創刊の総合週刊誌です。発行部数約65万部で、12年連続総合週刊誌1位（日本ABC協会公査）の座を維持しています。毎週木曜日発売。創刊以来、読者の好奇心に応え、古くは「ロス疑惑」や「統一教会批判キャンペーン」、近年では「甘利大臣の金銭授受疑惑」など、調査報道によるスクープを世に問うことで存在感を示してきました。最近では紙だけでなく「週刊文春デジタル」による動画配信などにも精力的に取り組んでいます。

■エブリスタとは (<http://estar.jp/>)

「エブリスタ」は、国内最大級の小説投稿サイトです。小説を書きたい人と読みたい人が出会うプラットフォームとして、これまでに200万点以上の作品を配信してきました。大手出版社との協業による「エブリスタ小説大賞」の開催や、ヤングマガジン編集部との共同レーベル「eヤングマガジン」の展開などを通じて、ジャンルを問わず多くの新人作家を発掘・プロデュースしています。シリーズ累計800万部を越えた『王様ゲーム』、100万部を越えた『櫻子さんの足下には死体が埋まっている』など、書籍化にとどまらず、コミックやゲーム、実写映画やTVアニメに展開される作品も生まれています。

※株式会社エブリスタからのニュースリリースの配信を希望されない方は、恐れ入りますが everystar-pr@kyodo-pr.co.jp までご連絡をお願い致します。

【本リリース・ご取材に関するお問い合わせ先】

エブリスタ PR 事務局

共同 PR 株式会社 PR アカウント本部 9 部 担当：富田真之、横山愛里、高橋麗

TEL：03-3571-5238 FAX：03-3571-5380 Mail：everystar-pr@kyodo-pr.co.jp